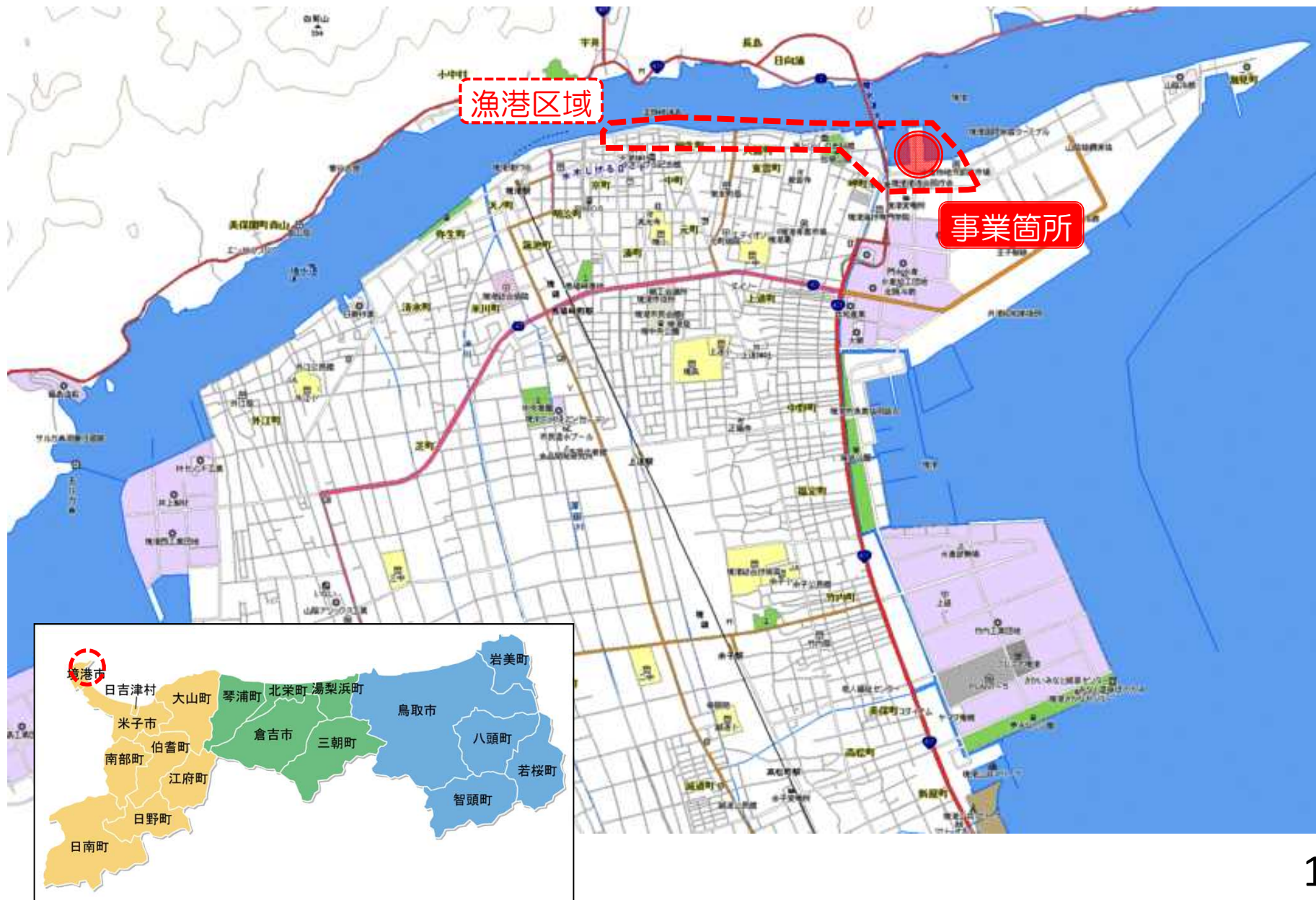


事業の概要及び事前評価に係る資料

事業名	境漁港 特定漁港漁場整備事業		
漁港名	特定第3種 境漁港	事業箇所	境港市昭和町
1 事業の概要			
(1) 事業目的 (目標、効果)	<p>【目的】</p> <p>①災害に強く安全な地域づくりの推進 境漁港は平成12年10月に発生した鳥取県西部地震において陸揚岸壁等の漁港施設が被災を受け、漁業活動に大きな影響があった。この地震の経験や東日本大震災の事例を踏まえ、災害発生後に速やかに陸揚げが再開できるよう陸揚岸壁の耐震化を行う。</p> <p>②水産物の安定的な提供に対応できる力強い水産業づくりの推進 消費者に安心・安全な水産物を提供できるように、境漁港で水揚げされる水産物の高度衛生管理を強化し、まき網漁業、かにかご漁業、沖合底びき網漁業、いか釣漁業、各種沿岸漁業に対応した、高度衛生管理型の荷さばき所の整備に併せ、陸揚岸壁及び泊地の整備を行う。</p> <p>【必要性】 境漁港における陸揚量は、年間約118千トンで県全体の9割以上を占め、まき網漁業、沖合底引き網漁業やかご漁業による、アジ、イワシ、カニ等の多種多様な魚種を取り扱う国内有数の流通拠点漁港として、非常に重要な役割を担っている。 岸壁の耐震強化対策が未実施であり、大規模地震発生後には多くの水産物の取扱に甚大なる影響を及ぼすこととなる。 また、市場施設の老朽化が進み、陸揚げ岸壁・荷さばき所等の高度衛生管理対策も未対応であり、安心・安全な水産物の安定供給が強く求められている。</p> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生命・財産保全・防御効果 ○水産物生産コストの削減効果 ○漁獲物付加価値化の効果 ○漁業就労環境の労働環境改善効果 		
(2) 事業内容	<p>【事業評価対象施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> -6m泊地浚渫 7,300㎡ -6m岸壁(新設) 313m -6m岸壁(耐震改良) 157m -6m岸壁(増深改良) 245m 道路 485m 	<p>【事業評価対象外施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> 用地(人工地盤) 12,000㎡ 清浄冷海水取水施設 1式 荷さばき所 1式 <p>【全体事業費】※事業評価対象外施設も含む C=12,000(百万円)</p>	
2 事業評価に関わる資料			
(1) 事業効果	<p>①災害に強く安全な地域づくりの推進 現在、境漁港で日常的に水揚げに使用されている陸揚岸壁は耐震化が行われておらず、万が一地震などにより被災した場合、水産物の流通に重大な影響を与えるため、岸壁を耐震化し安定した水産物の流通確保を図る。これにより震災時においても、安定して水揚げを行うことのできる災害に強い安全な漁港を形成する。</p> <p>②水産物の安定的な提供・国際化に対応できる力強い水産業づくりの推進 特定第3種漁港であり、水産物の流通拠点である境漁港において、水産物の生産から陸揚げ、流通・加工までの一貫した高度衛生管理対策に取り組むことによって、消費者に安心・安全な水産物を提供する。</p>		
(2) 地域に与える影響	<p>境漁港は、特定第3種漁港として、全国、特に西日本への主要消費地市場への水産物の安定供給が可能となり、クロマグロ、ベニズワイガニ及びズワイガニ等の高級なものの産地として、近年、安全で安心な水産物を求める消費者ニーズに対応することができる。 本事業で、衛生管理に対応した岸壁と荷捌所の一体的な整備とともに、市場関係者自らによる衛生管理体制の強化を図ることにより、国民に安全・安心な水産物を提供するものであり、付加価値の向上(水産物の品質低下防止)と魚価の安定が実現される。</p>		
(3) 地域の協力体制	<p>生産者、卸売業者、買受人、市場管理者、漁港管理者、商工観光関係者等からなる「さかいみなと漁港・市場活性化協議会」を設置し、整備内容の検討・調整を行っている。</p>		
(4) コスト削減の取組	<p>建設副産物等を利用した再生資源を利用し、コスト削減・リサイクルの促進を図る。</p>		
(5) 環境への配慮	<p>環境に配慮し、岸壁及び荷さばき所内で発生する排水は、排水施設で処理し、直接泊地に流さないようにすることで、港内(境水道)の水質の保全を図る。</p>		

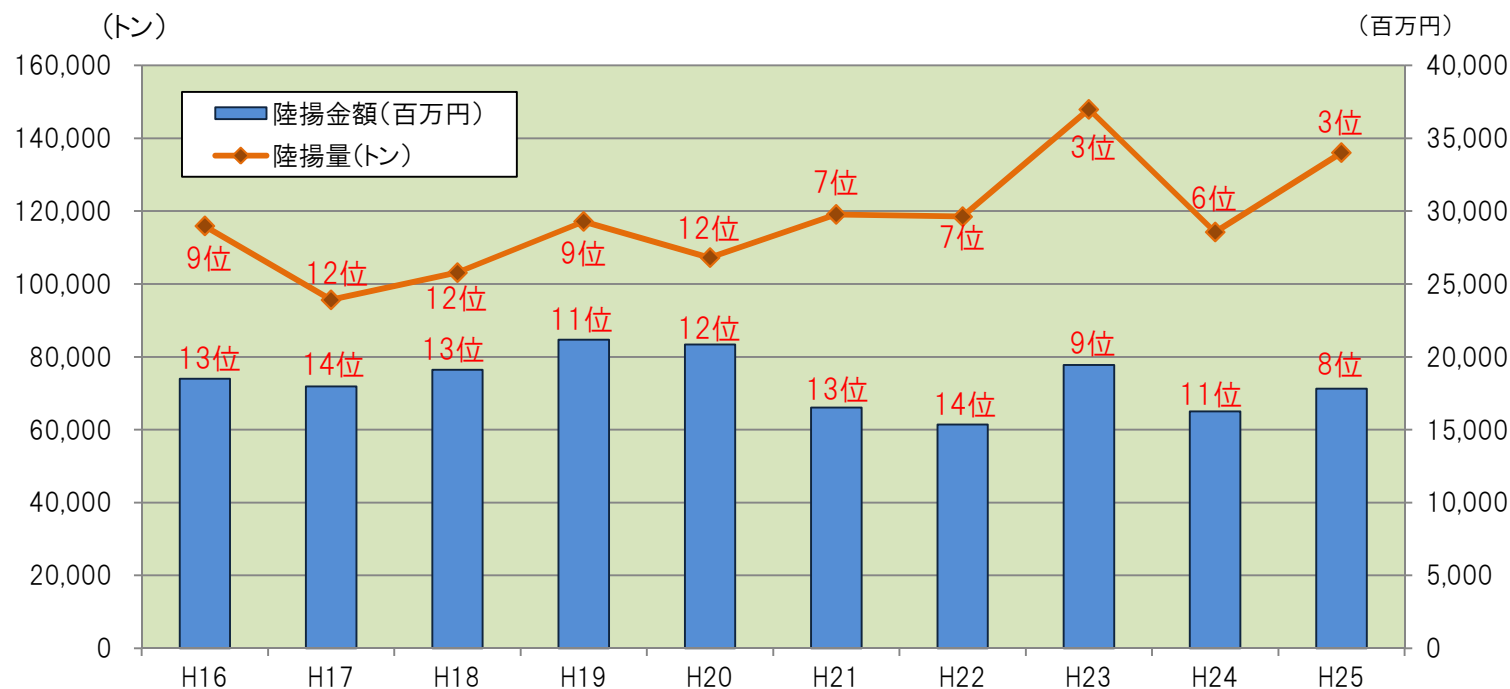
1 位置図



2 境漁港の概要

• 境漁港の特徴

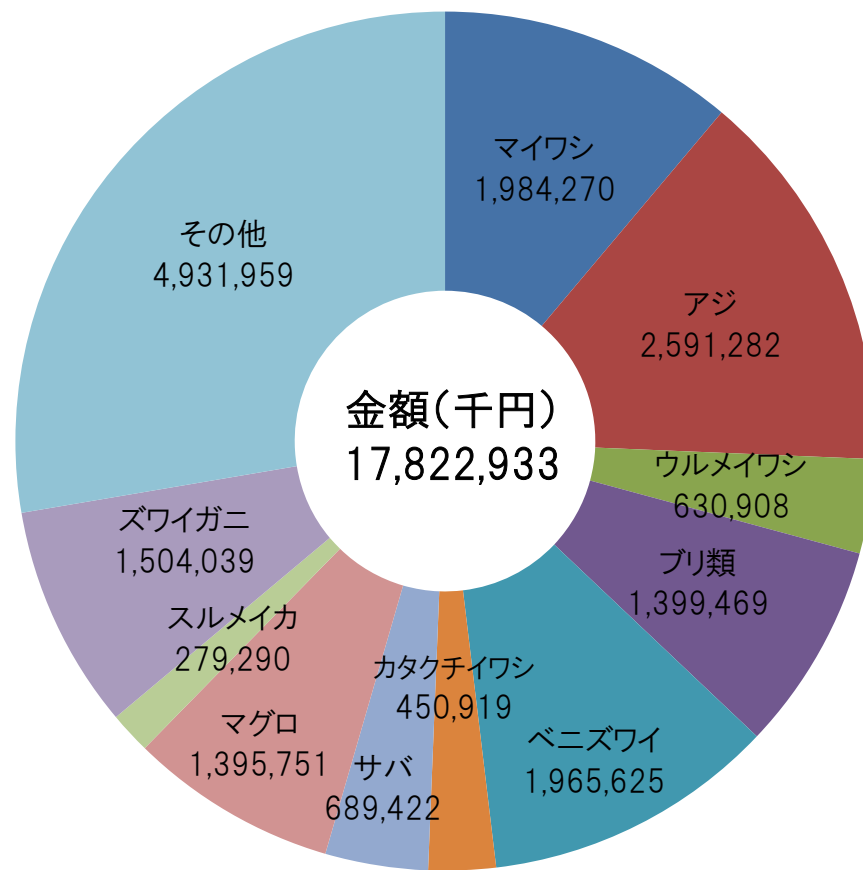
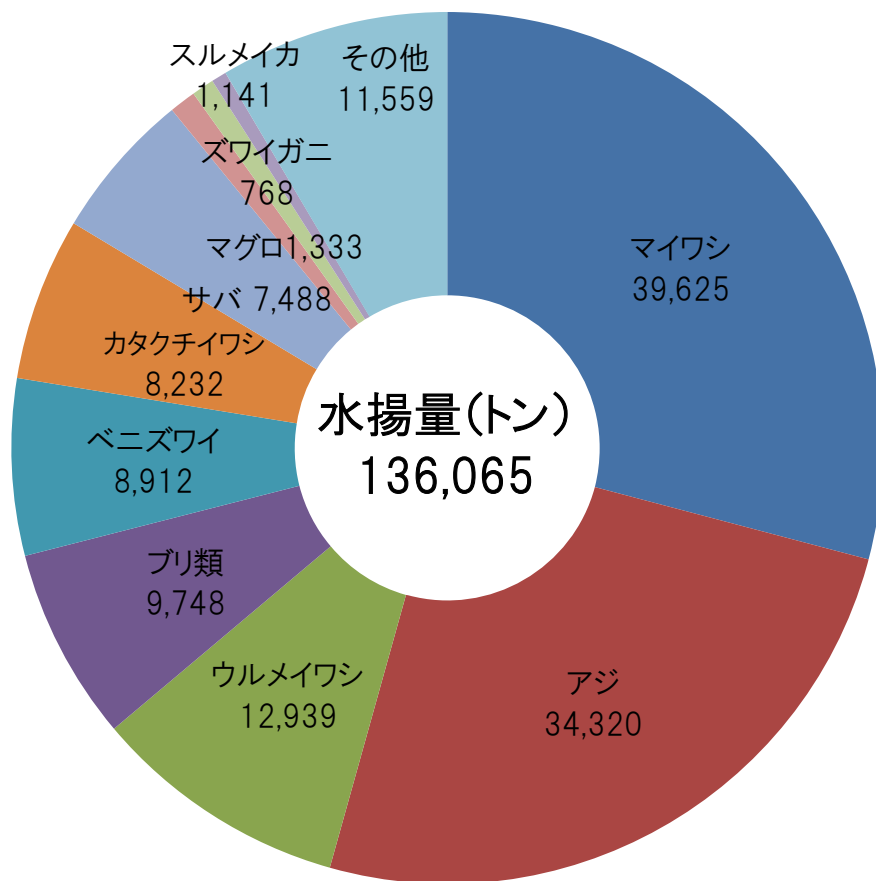
- 境漁港は、まき網漁、底びき網漁等を主体とし、鳥取県の水揚げ量の約9割を占める日本海側有数の拠点漁港である。



境漁港における陸揚量、陸揚金額の推移

2 境漁港の概要


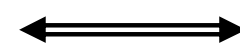
- 魚種別水揚量、金額(平成25年度)



2 境漁港の概要

• 境漁港における主要漁業と水揚時期

漁業種別	魚種名	月											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
まき網漁	マ グ ロ							←→	←→	←→	←→	←→	←→
	イ ワ シ	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	
	サ バ	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	
	ア ジ	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	
	ブ リ								←→	←→	←→	←→	←→
底びき網漁	ハ タ ハ タ	←→	←→	←→	←→	←→				←→	←→	←→	
	ア カ ガ レ イ	←→	←→	←→	←→	←→				←→	←→	←→	
	エ テ ガ レ イ	←→	←→	←→	←→	←→				←→	←→	←→	
	ズ ワ イ ガ ニ	←→	←→	←→								←→	←→
かにかご漁	ベニズワイ	←→	←→	←→	←→	←→				←→	←→	←→	
いか釣り漁	スルメイカ	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	
	ケンサキイカ							←→	←→	←→	←→	←→	
他漁港からの陸送	サ ワ ラ	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	
	メイタガレイ	←→	←→			←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	

 盛漁期
 漁期

3 境漁港の取組

• 境漁港の活性化に向けた取組

- 全国的な水産資源の枯渇、長引く魚価の低迷、食品の安全性、東日本大震災を教訓とした防災対策等、水産業を取り巻く環境は厳しさを増している。
- H23.12に市場関係者や地元関係者、行政機関等による「**さかいみなと漁港・市場活性化協議会**」立ち上げ、境漁港の活性化に向けた検討を始めた。
- H25.3に現状・課題及び将来の構想を取りまとめた「**さかいみなと漁港・市場活性化ビジョン**」を策定した。
- 計画策定にあたり、同協議会に諮りながら進めている。

4 事業の目的

① 災害に強く安全な地域づくりの推進

- 境漁港はH12.10に発生した鳥取県西部地震において陸揚岸壁等の漁港施設が被災を受け、漁業活動に大きな影響があった。この地震の経験や東日本大震災の事例を踏まえ、災害発生後に速やかに陸揚げが再開できるよう陸揚岸壁の耐震化を行う。



鳥取県西部地震で被災した境漁港



東日本大震災で被災した漁港(宮城県石巻市)

4 事業の目的

② 水産物の安定的な提供に対応できる力強い水産産業づくりの推進

- 消費者に安心・安全な水産物を提供できるように、水揚げされる水産物の高度衛生管理を強化し、各種漁業に対応した、高度衛生管理型の荷さばき所の整備に併せ、陸揚岸壁及び泊地の整備を行う。



荷さばき所の混雑状況



陸揚げの順番待ちをする漁船

5 事業の必要性

- 多種多様な魚種を取り扱う国内有数の流通拠点漁港として、非常に重要な役割を担っている。
- 岸壁の耐震強化対策が未実施であり、大規模地震発生後には多くの水産物の取扱に甚大なる影響を及ぼすこととなる。
- 市場施設の老朽化が進み、陸揚げ岸壁・荷さばき所等の高度衛生管理対策も未対応であり、安心・安全な水産物の安定供給が強く求められている。



老朽化が進む荷さばき所



荷さばき所へのトラックの乗り入れ

6 事業の効果(生命・財産保全・防御効果)

- ◆ 岸壁が耐震強化されていないため、震災時に施設が崩壊もしくは機能不全となる。
- ◆ 陸揚げ岸壁を耐震強化することにより、震災後の追加的な復旧費用の負担を回避することができる。

事前(整備前)



・地震によって被災した岸壁。

事後(整備後)



・岸壁の耐震強化により地震による岸壁の被害を回避することができる。

6 事業の効果(水産物生産コストの削減効果)

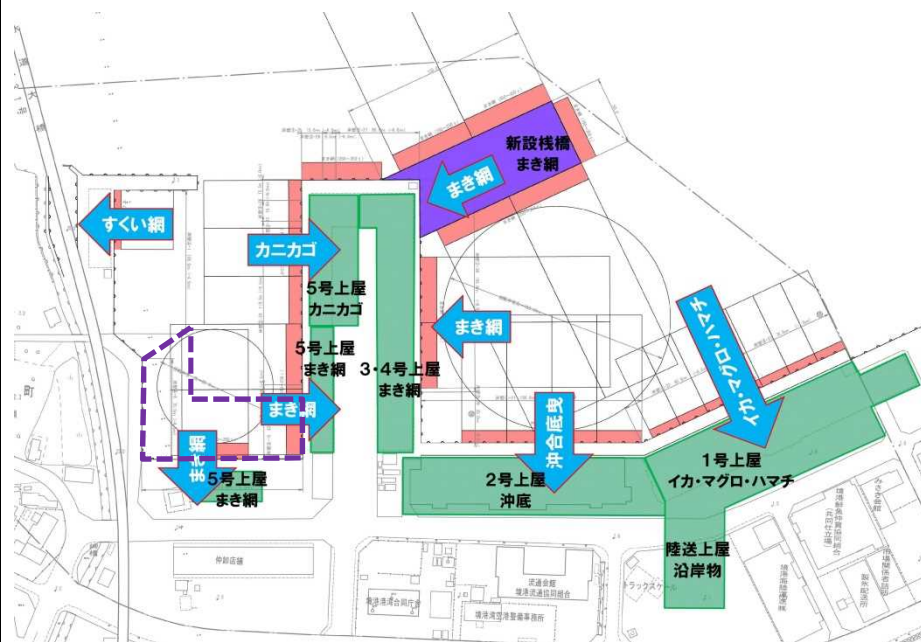
- ◆ 岸壁を漁業種類毎の専用化を図り、陸揚げ岸壁を新設・改良することにより、漁船の待ち時間を解消することが出来る。
- ◆ 現在より十分な荷さばきスペースを確保することにより、荷さばき作業の効率化による時間短縮を図ることが出来る。
- ◆ 主要な陸揚げ岸壁を耐震強化することにより、震災時においても陸揚げを維持することが出来る。

事前(整備前)



・混雑する岸壁、荷さばき所

事後(整備後)

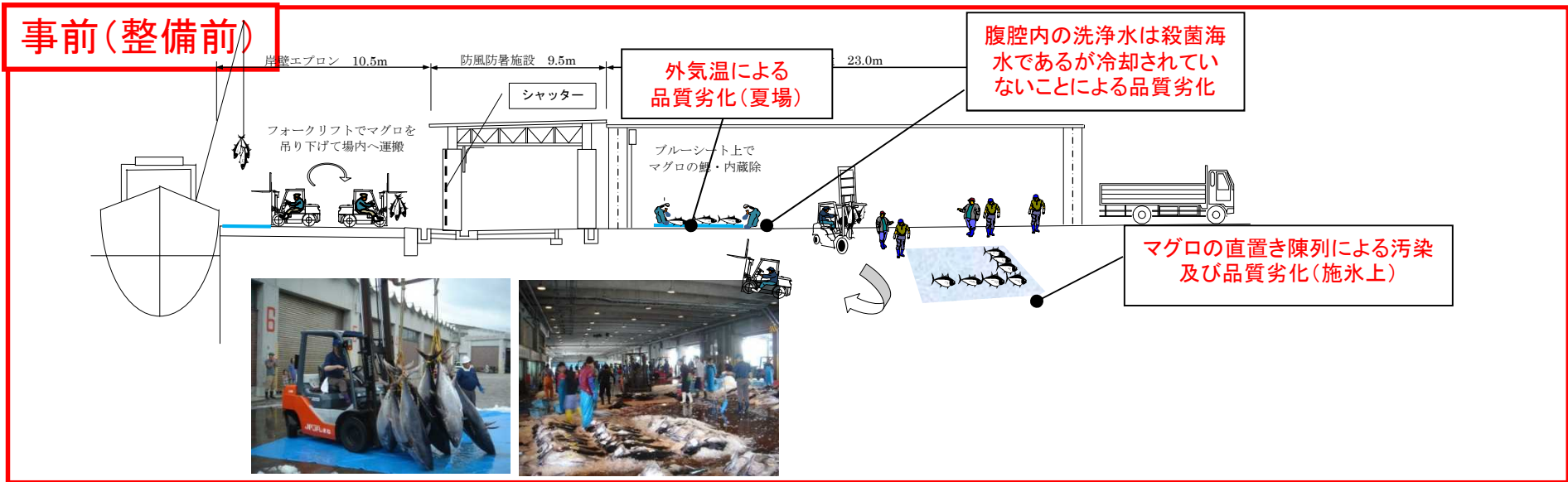


・各漁業種類に対応した専用岸壁及び荷さばき所を整備することにより、漁船の待ち時間及び荷さばき作業の効率化が図れる。

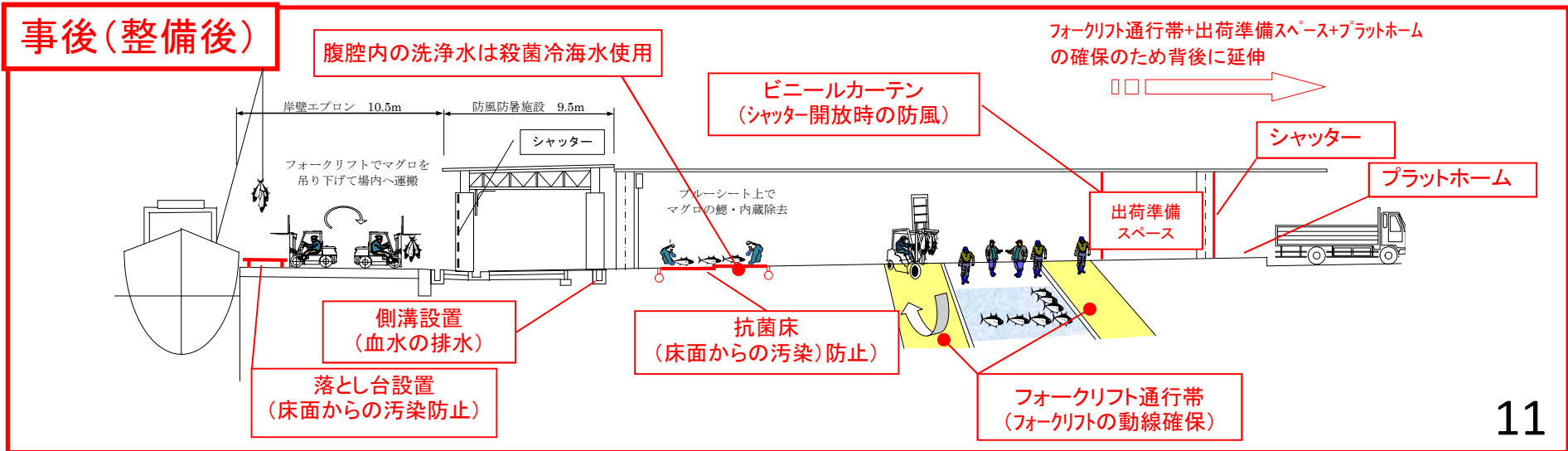
6 事業の効果(漁獲物付加価値化の効果)

◆ マグロの陸揚げにおける高度衛生化のイメージ図

事前(整備前)



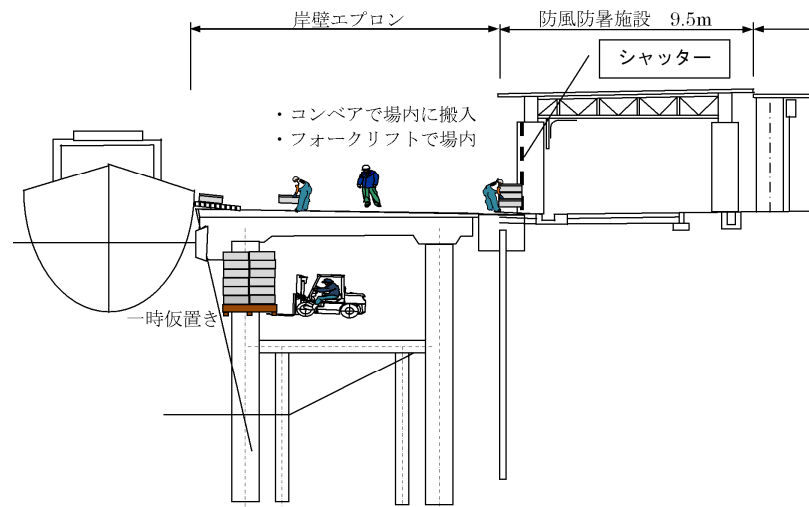
事後(整備後)



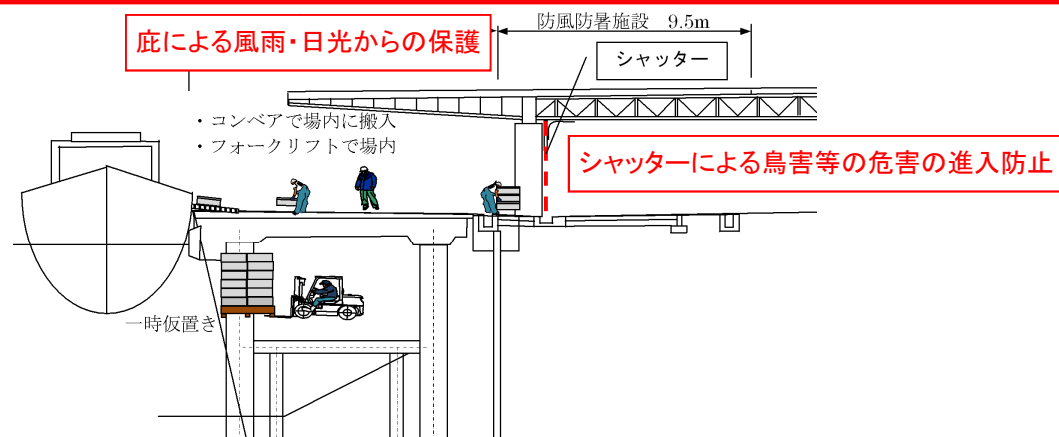
6 事業の効果(漁獲物付加価値化の効果)

◆ 沖合底びき網漁船の陸揚げにおける高度衛生化のイメージ図

事前(整備前)



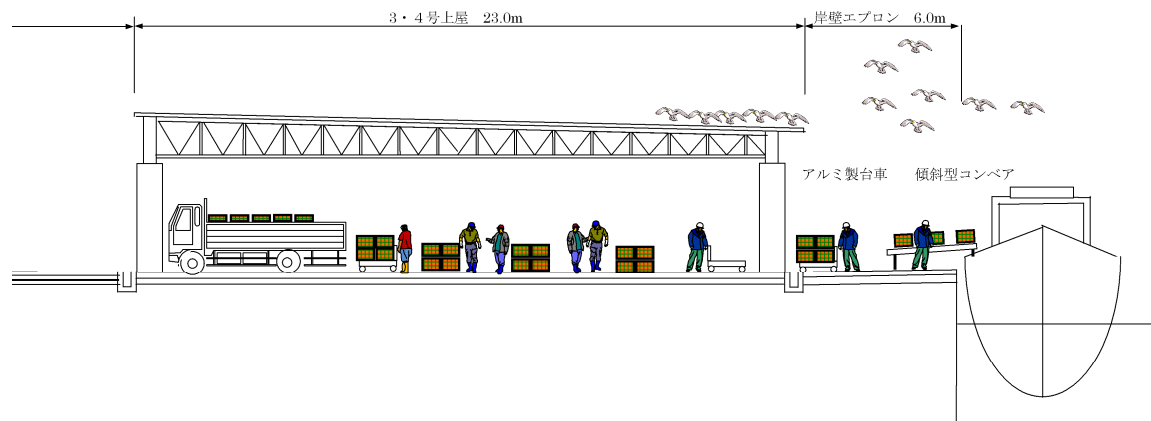
事後(整備後)



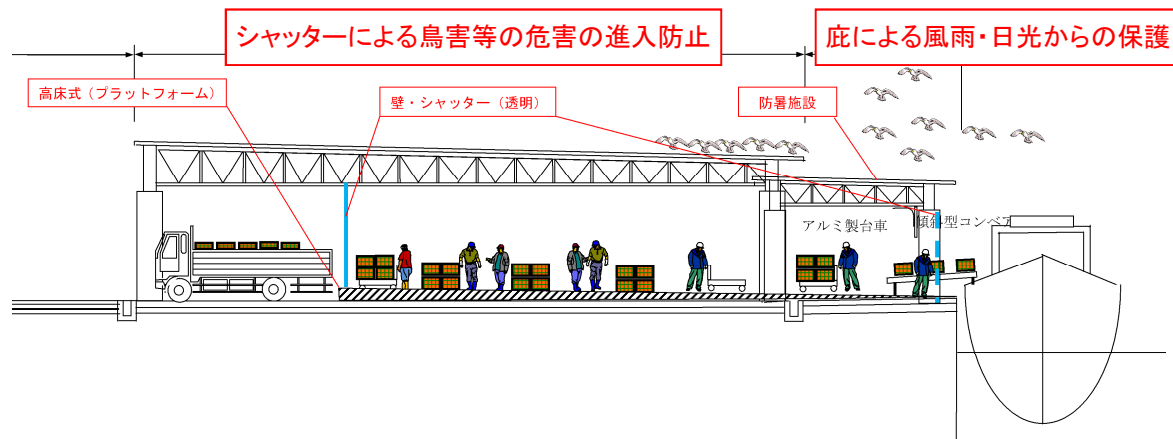
6 事業の効果(漁獲物付加価値化の効果)

◆ かにかご漁船の陸揚げにおける高度衛生化のイメージ図

事前(整備前)



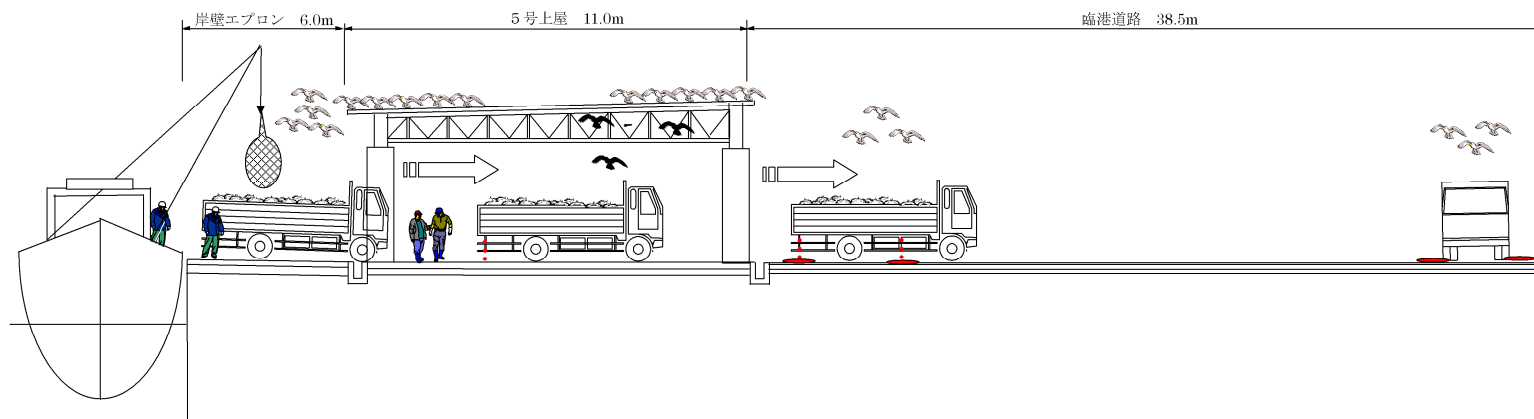
事後(整備後)



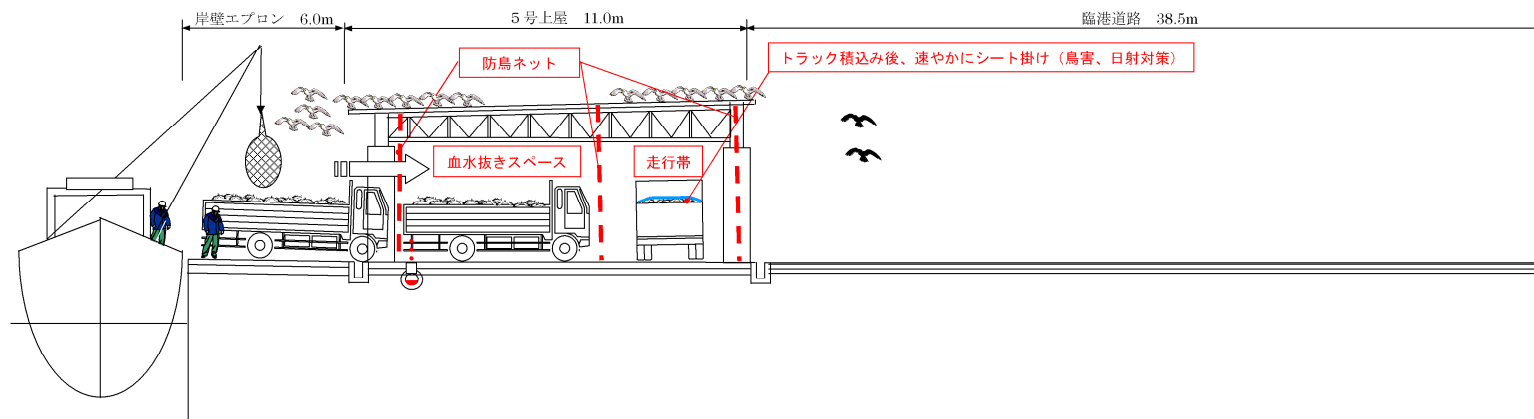
6 事業の効果(漁獲物付加価値化の効果)

◆ まき網漁船の陸揚げにおける高度衛生化のイメージ図

事前(整備前)



事後(整備後)



6 事業の効果(漁業就労環境の労働環境改善効果)

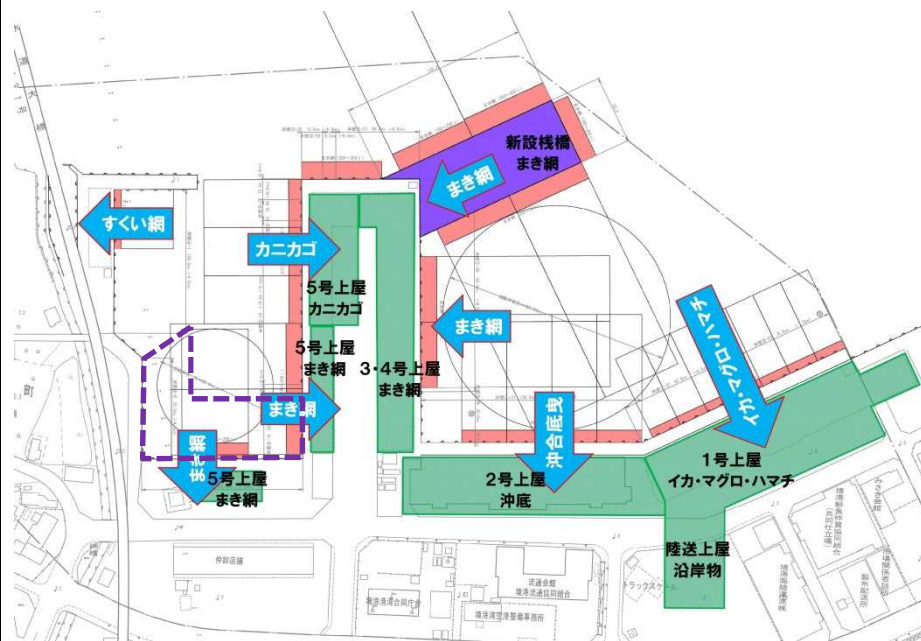
- ◆ 漁業種類ごとに専用岸壁を設け、現在より十分な荷さばきスペースを確保し、作業の動線を一方方向化することにより、陸上作業者の作業環境の向上を図ることができる。

事前(整備前)



・混雑する荷さばき所

事後(整備後)



・十分な荷さばきスペースを確保することにより、陸上作業者の作業環境の向上を図る。

7 事業概要図

